



コンプライアンス研修



公務員の不祥事を防止するため、岡山県の公立学校では毎月コンプライアンス研修を実施しています。通常は、各部ごとに分かれて実施していますが、全教職員参加のコンプライアンス研修会を1月8日(水)に実施しました。岡山県総合教育センターから原田将仁先生をお招きし、「職場の同僚性形成に向けて」というテーマで講義と演習を行いました。

教職員のコンプライアンス意識の向上のためにはまずお互いに相談し合ったり、助け合ったり、励まし合ったりできる人間関係の育成が大切です。4人のグループで「すごろくトーク」などのエクササイズを行い、お互いのよさや個性を見つめ直す中で、「部(門)が違って同じまきびの仲間なんだ」という気持ちが、教職員の中に芽生えました。



スクールバス



1月9日(木)にスクールバス運行業務委託打合会を開催しました。本校では、毎学期、スクールバスの乗務員、介助員、会社の方をお招きして、スクールバスの安全運行のために、情報交換を行っています。

毎回、停留所や運行経路、児童生徒の日々の様子を共有しています。各学部から担当の職員が参加し、保護者の方からのご意見を伝えたり、児童生徒の支援方法をお伝えしたり、一緒に考えたりすることで、より安全な運行を日々目指しています。今回の打合会では、非常時の対応についても会社側のマニュアルを示していただきました。

毎日、乗務員や介助員の方と情報交換をしながら、今後も安全運行を目指していきます。時に、保護者の皆様へお願いやお知らせをすることがございますが、今後ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

知的・小学部より



絵本の読み聞かせボランティアが来てくださいました。水害の後、中断していましたが、再開できることになり、初日は代表の百本さんと西尾さんご夫妻が来校され本を読んでくださいました。今後も毎週水曜日に来てくださる予定です。

1月17日~23日に学校給食週間の取り組みを行いました。給食が作られる様子をビデオで見たり、学部集会で栄養戦隊が登場して栄養素について学んだりした他、栄養教諭や調理員さんとの会食では、手紙を渡して感謝の気持ちを伝えました。



知的・中学部より



保健体育の授業を紹介します。
運動場が使えるようになったので、中学部全体を3つに分けたグループ体育ができるようになりました。

運動場では、チャレンジAグループがティーボールをしています(左の写真:守備練習)。野球に似た球技をしながら、ルールを守ったりチームで協力したりすることを学習しています。体育館では、チャレンジBグループが転がしドッジボールをしています(中の写真:バランスボールを転がす練習)。相手や的を狙ってボールを転がしたり、転がってきたボールから逃げたりしながら楽しく取り組んでいます。ゆったりグループも、体育館でサーキット運動とボール運動をしています(右の写真:的当て)。サーキット運動では、平均台、ミニハードル、ろくぼく、バランスボールなどを使ってしっかり体を動かしています。どのグループも寒さに負けず、がんばっています。

1月28日~31日に、通学体験がありました。これは、高等部での自主通学や卒業後の生活を想定した取り組みです。参加を希望した生徒は倉敷、新倉敷、高梁、鞆社の4コースに分かれ、最寄りの駅から鉄道を利用して登校します。事前学習のとおり、駅や車内でのルールやマナーに気を付けて、全員無事に登校することができました。さらに、3年生の中には、登校だけでなく下校も体験する生徒もいました。

